

たかのす

8月15日

No.486

発行日 毎月1日・15日



真夏の祭典
涼を求めて金魚すくい

30度を越す蒸し暑い7月24・25の両日、鷹巣の祭典が賑やかに行われました。ことしは子供みこしが、団体と観光協会の曳き山などが町内を練り歩き真夏の祭典を盛りあげていました。

また、住吉町通りには露店が200余りたちならび、終日41,000人近い人出でごった返しました。子どもたちは涼を求めて金魚すくいに群がり大物を狙って苦戦苦闘。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在	(前月比)
総人口 25,336人	(1人増)
男 12,353人	(15人減)
女 12,983人	(16人増)
世帯数 7,246世帯	(3世帯減)

町道・松原～岩谷線改良工事

自衛隊の協力で土工仕上がり

残工事640mは明年以降



▶ 拡幅された町道松原～岩谷間

町道・松原～岩谷線の改良工事は陸上自衛隊第三一〇地区設作業隊(相原孝二隊長・隊員二十一人)の協力を得て進められていましたが、好天に恵まれたので予定より一ヶ月位早まりこのほど完成。七月二十八日に、出川町長や鈴木県地方課長、松坂連隊長など関係者約五十人が出席して引渡式が行われました。

町道・松原～岩谷線は、道幅が狭く路盤が荒れ、車の通行が困難となっていましたが、同線沿には官民有林の森林資源が豊富であることから、関係者、地区住民から道路の整備が望まれていました。

町では、このことから五十六年度より、三ヵ年で松原・岩谷間の二千九百七十一・六尺を、幅員五尺の道路に拡幅改良することになりました。

これまでに五十六年度分で四百四十尺(一四・八%)の拡幅を完

了しており、今年度は千八百九十一・六尺(六三・七%)について行わされました。

こどしは、一工区五百九十一・六尺を堀井建設が、二工区七百三十二尺を丸栄建設が、三工区五百六十八尺を米代川商事がそれぞれ入札して工事を進めていましたが、自衛隊は、二・三工区の千六十一尺について業者と協力して工事を行なつたものです。

自衛隊は、相原作業隊長以下二十一人が、旧岩谷分校に宿泊し

て、五月十八日から作業を開始。大型ブルドーザー四台で区間のもつとも危険な個所の掘削、盛土を行なったのです。

業者は、構造物、芝張りなど材料を伴う工事を主に作業が進められましたが、天候に恵まれたのでいずれの工事も順調に進み、八月中旬完成予定が、一ヶ月近く早まりました。

七月二十八日には、工事の完了にともない、自衛隊から松坂タクシ・第二二普通科連隊長などが出席、町からは出川町長や町会議員、地元代表がでて、綴子基幹集落センターで「工事引渡式」が行われました。

同線は、これで総延長の七八・五%にあたる一千三百三十一・六尺の拡幅改良工事(土工仕上げ)が完成。今秋には千三百尺(四三・七%)の路盤舗装工事を発注する予定となっています。

また道路の拡張予定地にある岩谷集落の墓地は、現在地を掘下げ整理したところに、お盆までに改葬することになりました。

同区間の残工事は、あと六百四十尺(二一・五%)で、松原側が四百六十尺。岩谷側は八百十尺と橋梁一基の架設が予定されており、五十八年度以降に着工の見込みです。

この松原・岩谷線が全線開通されると、沿線の財産区有林、町有林百六十haと民有林の森林資源の活用が円滑になると同時に、地域の連絡道が整備されるため、関係住民から完全が待たれています。

町長日誌

7月16日～7月31日

現地農政懇談会＝合川町
都市小学校野球大会

鷹巣阿仁広域市町村圏組合定例議会

町家庭バレー・ボーリ大会
町陸上競技選手権大会

全県テニス大会

砂防協会秋田県支部総会
合川高校組合議会定例会

大野田開発推進協議会総会

米代川水系水防工法訓練講習会

臨時町議会
年金受給者の集いおよび文化福祉講座

消防関係連絡会議
全日本大学選抜相撲秋田大会

秋田県地域交通対策協議会

県体バレーボール大会

連合会総会＝秋田市農協合併研究協議会

町道・松原岩谷線改良工事引渡式

30日 29日 28日 27日 26日 25日 24日 23日 22日 21日 20日 19日 18日 17日 16日

会議
大館市北秋田郡道路利用者会議

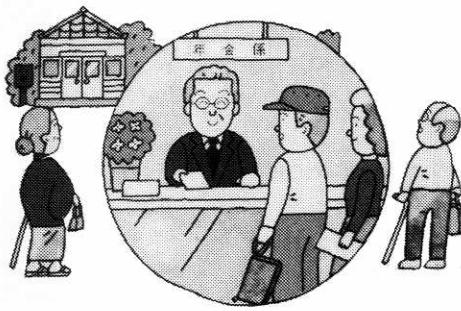
秋田県指定水防管理団体
連合会総会＝秋田市
秋田県河川治水協会総会
秋田郡町村議員野球大会

北秋田郡町村議員野球大会

国民年金

忘れずに届けましたか

福祉年金証書を

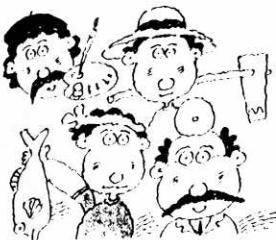


手続きが遅れますと、十一月支給分の年金が受けられないことになります。忘れずに八月二十五日まで届けてください。

※受給者に死亡、転出、転居などの異動があるときは、直ちに手続きをお取りください。年金の支払いを受けてからですと、手続きが面倒になるばかりでなく、年金の返納などにつながることになります。十分注意をしてください。

はたちになつたら
年金に加入しよう

20歳になると、いずれかの年金に加入しなければなりません。国民年金はどの年金にも加入していない20歳から59歳までの方の加入が法律で義務づけられています。

必ず加入する人
(強制加入)

- 農林漁業、商工業、医師、弁護士などの自営業や自由業の人で厚生年金や共済組合などの被用者年金に加入していない人

希望で加入する人
(任意加入)

- 厚生年金や共済組合などの被用者年金の加入者の配偶者
- 年金や恩給を受けることができる人とその配偶者
- 市町村議会の議員とその配偶者
- 市長部の大学生

保険料を納めましたか

七月分までの国民年金保険料はお済みですか、納め忘れないかもう一度お確かめください。

していると、万一事故があつたときの障害年金や母子年金はもちろん、将来老齢年金さえ受けることができなくなります。事故が起きるから、あわてて保険料を納めても間に合いません。保険料は忘れず期限内に納めましょう。

◎：口座振替も便利です。気軽に最寄りの金融機関（各銀行・農協・信組）でご相談ください。

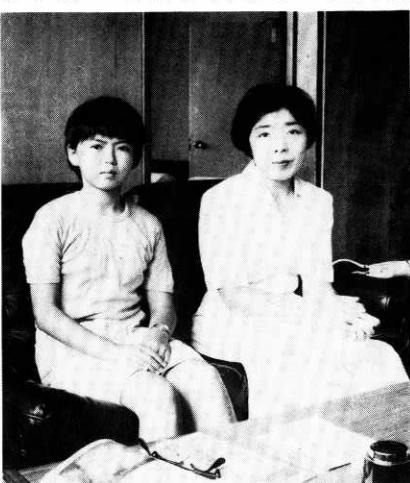
大臣賞に輝いた工藤さん

ブルガリア政府から招待

綾子小学校六年・工藤さとみさんは、第十二回世界児童画展で文部大臣賞に輝いた記念にブルガリア政府から招かれました。

さとみさんは、昨年の夏、学級で丹念に手入れしている花壇のホウセンカを写生。花びら一枚一枚をこまかく観察して、透明水彩えのぐを巧みにつかいわけ、濃淡が美しく表現された「学級園の花」が、高学年の部（五・六年）で最も優れている作品として文部大臣賞に輝いたのです。

ブルガリア人民共和国で開かれる「82国際児童集会」平和の旗にて、日本から、絵画、作文、英語弁論の各部門から代表一人ずつ参加することになりました。同集会は首都ソフィアで開催されました。



▲担任の堀口先生と役場にあいさつに訪れたさとみさん（町長室）

福祉年金は、毎年一回「所得状況」の届出をしてもらい、あわせて恩給や厚生年金などの公的年金を受けている方には、証書か年金額改定通知書を提出していただくことになります。

この手続きは、今年八月分から向う一年間の福祉年金を受けられるかどうか審査するために大切なのです。もし、証書の提出や手

稻作はきめこまかい管理を



鷹巣町農業指導センターセンター

有機物施用が減少し、水田の保水力は低下しています。

このようなことから、早期落水による乾かし過ぎは稲体の機能を弱め、品質の低下と減収を招くことがあります。落水時期は、排水不良田で出穂後二十日程度、普通田では二十五日から三十日をメドにしてください。

なお、穗イモチ病や白葉枯病が発生して、登熟の遅れている水田では三十日から三十五日頃まで落水を遅らせてください。

適期刈取り

稲は、平均気温十五度C最低気温十度C以下(平年で九月三十日)になると生理的に登熟機能がなくなります。

また、自然乾燥は十月いっぱいが限度とされており、出穂が遅れたり、穂ぞろい不良による熟度のばらつきがあつても必要以上に刈り遅れによる品質低下をしないよう作業を進めることができます。

◆品種別積算温度
▽早生種の出穂後の積算気温は、九百度Cから千度C。▽中生種の出穂後の積算気温は、千度C。▽中晚生種の出穂後の積算気温は、

田面が乾かない程度に間断かん水か、足あとや溝の部分に水がたまる程度に走り水させる。また、天候予報によれば、今年も本土に上陸または接近する台風が三号くらい見込まれていますので、台風及び強風のときは急激な水分の蒸散と株ゆれを防ぐため、可能ななかぎり深水にしてください。

落水時期はおそめに

機械刈取りが普及している反面

開花期がすぎてから水管理は田面が乾かない程度に間断かん水を行なうしばらくの秋を向えてください。

出穂後の水管理

春以来、丹精こめて栽培してきた稻も、平年より三日程度の遅れで出穂をみました。

これからは、きめこまかい管理を行なうしばらくの秋を向えてください。

期を判断するには出穂後の積算気温や穗首黄変、穗が九十%黄変、青粒十%程度となつた時期を適期とみてよい。

※収穫期が遅くなると胴割粒、茶米が増加し、また光沢も悪くなり品質が劣るので刈遅れは絶対さてください。

主産地・田子ヶ沢で 種セリの植付け

セリは、キノコとともにキリタンボや、鍋ものには欠かせない秋の味覚として、広く親しまれていますが、セリの主産地・田子ヶ沢では、早くも種セリの植付けが真っ盛りとなっています。

セリは、日かげで寒さに強く、冷たいきれいな水を求める山間地向きの多年草植物ということから、同集落では、綴子川の豊富な清流を受けた古くから栽培されています。

収穫のほとんどが自家製として利用され、余ったものを市日に出す程度でしたが、歴史があり、香味がよいことから、需要が増え、五年前から田子ヶ沢セリ栽培組合(津谷三五郎組合長・会員十七人)を設立して、産地化を図ってきました。

転作の主要作物の指定を受けたこともあつて、植え付け面積は三倍に拡大。共同出荷体制を整え、年間二十㌧の収量のうち、地元消費はわずかで、ほとんどが能代、秋田の市場で取り引きされるようにな

ました。

セリを計画的に出荷するため、種セリの植え付けは七月十日頃から始められ、八月二十日頃まで作業が続けられます。

ことは好天続きで、根腐れなどの心配がありますが、お盆には初物が出荷され、十一月末まで風味豊かな田子ヶ沢のセリが店頭にならべられることがあります。

第十二回町民バーボール大会
八月三十日(日)から九月四日(土)まで、鷹巣体育館で開かれます。



たばこは
町内から
買いましょう

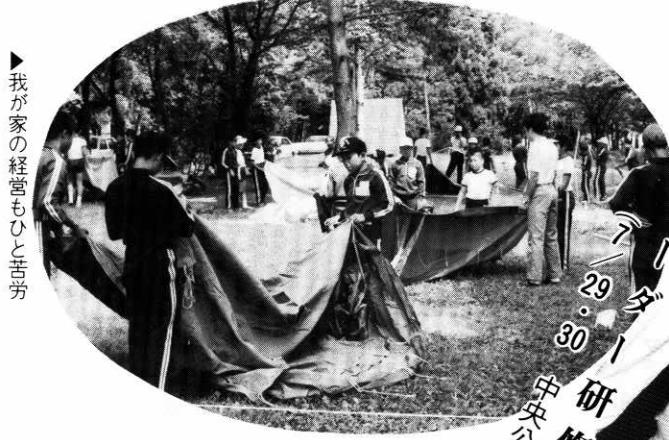
停電のお知らせ

八月の作業停電は、次の地区です。
▽16日(木) 東北製鋼付近(午前十時から三時まで) ▽23日(木) 元町(午前九時から三時まで)

おしらせ

アルバム特集

▶我が家の経営もひと苦労



全町シリダ
29.30研修
中央公園



▲男の子もなれない手つきで炊事の準備



▲燃えさかる炎のように私たちもガソバります



▲自分で炊いたごはんは少々コゲてもおいしいです

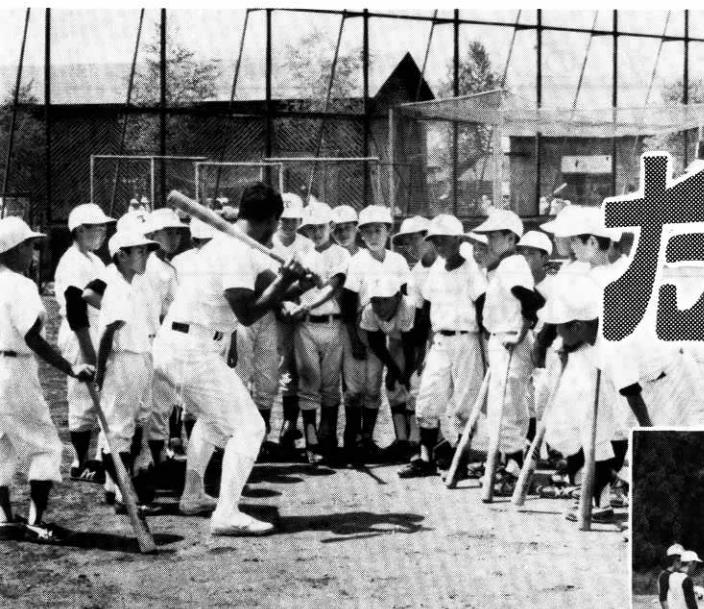
第20回町民体育祭

とき……8月29日(日)

- 集合……午前8時30分
- 入場開始……午前9時10分
- 競技開始……午前10時00分
- 終了予定……午後3時20分

ところ……鷹巣競技場(第2種公認全天候型)





▲子どもたちの真剣なまなざしについて指導者の
津谷先生(鷹農)も熱が入ります

スポーツ少年団野球教室 (7/31~8/5 鷹農高)



▲守備は「オレにまかせておけ」と心強いプレーが続出



▲泊まりこみで
座禅に挑戦。
心身を鍛練(淨運寺)



▲発明王エジソンめざし「発明工夫教室」に約100人参加(公民館)

わが家を守る交通安全



* シートベルトを着用しましょう

* 飲酒運転は絶対やめましょう

* 帰省時の安全運転につとめましょう

* 暴走行為はただちに110番!

たくましさを 求めて

少年団体が活動

自然観察する子どもたち



スカウトの指導を受けながら、なれない手つきながら、喜々として作業していた。
クリエーションのフォーカダンス、キャンプファイヤーによるタバのつどい、翌日は雨の合間をぬつての植物観察であつたが、夏休み中の貴重な体験があつた。

協力のたいせつさを知る

キャンプ村体験についてのアンケートはつぎのよう語っている。
「一番たのしかったことは、①新しい友だちができたこと、四二% □ ②テントの中でのこと、二六% □ 新しくおぼえたこと、四一% □ ③テント張り四七% ①はんごうでのごはんたき □ ためになったこと、①協力し合うこと、四〇% □ キャンプ村のことについて第一に話して聞かせたい人は、①家族、②友人、③先生 □ キャンプをまたやつてみたい 九〇%

日本ジャンボリーに十六名を派遣

二、キャンプ等地域行事参加の体験をおして、たくましい心と体を育てる。(綾子小・東小)
三、親子ボランティア活動で町をきれいにする。(鷹巣小)
四、スポーツ少年団、P.T.A.行事等をとおして、学校教育との連携を深める。(中央小・西小)

子ども会キャンプ村

第十九回鷹巣町子ども会のキヤ

子供会とボイスカウトの充実している当町が、研究のモデル指定を受けている。(五六一五八年度)
当町の場合は鷹巣中学校区を対象に、つぎのような事業を計画している。各団体間の連携を深め、それらの活動の改善をする。

当町は、二十九、三十日の一泊二日の日程で中央公園中の島キャンプ場で開催された。

当日の参加者は町内各子供会の一

リーダー一百五名(男五〇女五五)で六年生が殆んどであった。

六十七人一班の編成で、テンント設営実習、飯盒炊事など、ボイ

田川貢氏は、昭和になって「昭和堂」店主・岩川貢氏は彼の孫である。

明治四十二年、仲町に活版屋前通り(福住町)に移転した。当時の活版屋は大館でも北鹿新聞社以外は一軒しかなく、鷹巣における彼の活版屋は設備もよく、進歩的で、町の文化の発展に大きな役割を果した。

昭和七年十二月から九年十一月まで鷹巣町長に就任する。この頃は未曾有の不況時代で、東北農民は大変苦しい生活であった。彼は庶民の経済更生と失業救済を重点に町政をすすめた。

岩川佐治衛門の三男として、鷹巣町六十九番地に生まれる。大正十年、町会議員として当選、以来連続四期にわたって町政に参画する。

鷹巣小学校の校地拡張計画が難行していたとき、彼が直接地主と交渉して解決した。また、住吉町を初めて開拓とき、いろ

いろと反対意見が出た。彼は強い口調で「北秋、阿仁部の中心地であるわが鷹巣町が、町の拡張を卒先してやらなければいけないし、こうした考え方方が町の発展の基礎である」と論じて議員を説得した話は有名である。

町長を辞して後、印刷所の業務取締役、神社、寺の総代をつとめる一方、号を「老人」と称し読書三昧の余世を送り、昭和十四年七月十日に亡くなられた。

大正時代に創業された彼の会社は、昭和になって「昭和堂」と改称され、當時の新聞販売部、印刷部は廃止、薬剤部だけが現在につづき運営されている。昭和堂店主・岩川貢氏は彼の孫である。

(資料「鷹巣郷土誌」と村上薰氏談)



ふるさと人物伝

(30)

中央公民館長 長崎 久

（印刷業）を開き、まもなく駅

前通り(福住町)に移転した。

当時の活版屋は大館でも北鹿新

聞社以外は一軒しかなく、鷹巣

における彼の活版屋は設備もよ

く、進歩的で、町の文化の発展

に大きな役割を果した。

昭和七年十二月から九年十一

月まで鷹巣町長に就任する。こ

の頃は未曾有の不況時代で、東

北農民は大変苦しい生活であ

った。彼は庶民の経済更生と失

業救済を重点に町政をすすめた。

失業者を救うために道路の改

修事業を起す一方、町財政の切

りつけを、公益質屋の町經營、

職業安定所の開設など、次々に

実行に移し難局打開につとめた。

また、成田直衛翁記念図書館

りつめを、公益質屋の町經營、

職業安定所の開設など、次々に

実行に移し難局打開につとめた。

また、成田直衛翁記念図書館

の頃は未曾有の不況時代で、東

北農民は大変苦しい生活であ

った。彼は庶民の経済更生と失

業救済を重点に町政をすすめた。

失業者を救うために道路の改

修事業を起す一方、町財政の切

りつけを、公益質屋の町經營、

職業安定所の開設など、次々に

実行に移し難局打開につとめた。

また、成田直衛翁記念図書館

の頃は未曾有の不況時代で、東

北農民は大変苦しい生活であ

った。彼は庶民の経済更生と失

業救済を重点に町政をすすめた。

失業者を救うために道路の改

修事業を起す一方、町財政の切

りつけを、公益質屋の町經營、



議員野球で珍プレー続出

郡町村議会議員の親善野球大会が7月30日、鷹巣農林高校と南中学校の野球場で開催されました。

日頃は、町勢発展のため激論を交わす議員さんも、この日ばかりは、ユニフォームに身を包んで大ハッスル。珍プレー続出で笑いのうちに、ゲームが展開されました。試合の結果は、鷹巣が田代に13対2、合川に7対6で連勝し、Aブロックで優勝を飾りました。

血圧障害により身体の不自由な人たちが、一日も早く社会復帰できるようにーと鷹巣保健所では、7月21日中央公民館でリハビリ学級を開きました。

同学級には、身体の不自由な人35人と家族10人が参加。レクリエーションや高血圧予防食の指導を受けるとともに、自宅でかんたんにできるマッサージのてはどきを受け、真剣な表情で実技を行っていました。

マッサージ訓練で社会復帰



7周年セールの青空市場

生活改善実行グループでは、自分たちが生産した新鮮な野菜を、早く安く消費者に届けようということから毎月23日の早朝、役場裏に「青空市場」を開設して7周年をむかえました。鷹巣祭典をひかえた7月23日は、野菜を仕入れる主婦でごった返し、キャベツ、トマト、キュウリなど両手にかかるほどありました。また記念セールとして米2合のプレゼントがありました。



巨漢どうしがぶつかりあう第13回全日本大学選抜相撲大会は、7月25日鷹巣体育馆の特設土俵で行われました。当日は鷹巣地区的祭典と重なったため、館内は朝から熱気がただよい、2千人近い観衆は、好取り組みで盛んな声援と拍手を送っていました。

試合の結果、団体戦で明大が東京農大を破って6年ぶり2度目、個人では明大の北館選手が優勝。

巨漢どうしが土俵上で激突



公民館長研修で

地域づくりの理論を学ぶ

自己投資で学習

昭和57年8月15日 (10)

大館、北秋の公民館長一行十七

名(本町からは四名)は、七月二十二日、青森県十和田市を視察し

た。十和田市は人口約十万、安政二年(一八五八年)に「新渡戸傳」

稻造の祖父)によって計画的に

くられた町で、その精神が社会教

育に受け継がれている。

今回のテーマ「公民館活動における地域づくりの手順と方法」について、社会教育課長・今純一郎氏はつぎのように語る。

子どもたちに

ドウナツ現象

人間は、その群居集団(集落)において、喜びをわかつ合い、苦しい時は助け合ってきた。中にへ

ソまがりがいて協力しないと、葬式と火事以外は一切かかわりをも

たないという、村八部の制裁を加え、恐しいことと考えてきた。

ところが今は住民すべてが村八分でお互い何ごともかかわりをもちたくないという現状である。市や町の中心部からその傾向が強くなっているので、どこでもドウナツ現象が進行している。

遊ぶ場と空間を与える

地域づくりの問題に青少年のことがある。きびしさのない父親と

遊ぶ場と空間を与える

オッパイのない母親に問題がある。が、人間の成長過程として青少年は奇行、蕃行の時代である。それは即非行と結びつけて考えがちであるが、もっと大きい目でみてやらないといけない。そのため金をかけないで遊べる場と、空間を与えることに行政は努めるべきだ。

行政と住民運動との調和

地域づくり活動で、行政主導と住民運動とが対称となり、古くから郷党型と、新しいことを志向する市民運動が対称線となる。この二つの線の交わる接点がめざす

◇ ◇ ◇
一行は、図書館や資料館、公民館の施設や、活動状況を見学して帰った。

館運動とよくいわれるが、「館」を運動とした方がよい。「館」があるから予算が必要になる。

市民が「〇〇したい」「〇〇学びたい」ので自己投資するから、行政は施設等の条件を整備してほしい、というのがあるべき姿である。

自己投資とは「学校」とちがい「私益性のものは塾にゆけ」という意である。底辺、または初步の大数を引きあげため、その段階の活動は公益性と考えなければいけない。

「私益性のものは塾にゆけ」という意である。底辺、または初步の大数を引きあげため、その段階の活動は公益性と考えなければいけない。

郷土史年表

(59)



西暦	年号	事項
一九三九	昭和一四	○一月十一日 留岡幸男(東京出身、北海道総務部長)本県知事に任命
一九四〇	昭和一五	○三月一日 警防団令により、消防組は警防団となる
一九四一	昭和一六	○四月一日 七座小学校に高等科を併置 七座尋常高等学校と改称する
一九四二	昭和一七	○青年学校令改正 満十三歳から十九歳までは就学義務となる
一九四三	昭和一八	○五月一日 男鹿地震 死者二八、全壊家屋五八四
一九四四	昭和一九	○五月九日 県、青年勤労報国隊を町立所伐林業夫養成所が開設され、童森小学校の先生方は指導員に委嘱される
一九四五	昭和二〇	○五月二十二日 「青少年学徒に賜りたる勅語」下賜 「青少年学徒に賜りたる勅語」下賜
一九四六	昭和二一	○五月二十一日 国民徴用令公布
一九四七	昭和二二	○九月一日 ドイツ軍、ポーランドへ進撃開始
一九四八	昭和二三	○九月二十一日 坊沢小学校土俵開き
一九四九	昭和二四	○九月二十八日 中等学校の入試で学科試験廃止と決まる。報告書、面接、身体検査で総合判定することになる。
一九五〇	昭和二五	○十月十八日 価格統制令、賃金臨時措置令、地代家賃統制令公布(九・一八の水準で価格釘付けとなる)
一九五一	昭和二六	○十一月二十八日 栄小学校創立六十周年の式典挙行 同窓会員寄贈のピアノ披露学芸会を開催する
一九五二	昭和二七	○十二月 盛電を奥羽電灯鷹巣出張所と改称する

(次号へつづく)



ふじもと
かずひろくん
(5歳)

ばくの絵 わたくしの絵

= 東幼稚園 =



さいとう
みかちゃん
(5歳)



は呼びかけられています。
やつぱり自分の字に自信を持つた時
そして一枚一枚力を入れた時
満足のいく字が書けた



横町 川口洋一郎 (34)

町の音楽活動を思う
最近鷹巣町にも文化会館がほしいという声が多くなつてきました。町のサークルの各活動が、真に定着してきた結果だ
うと思ひます。町の音楽活動について考えてみると、他の市町村よりはかなり充実した活動が展開

秋田市は管弦楽団や室内合奏団、合唱団等、多くの活動団体があるにもかかわらず、彼らの音楽活動をささえている「聴衆」があまりにも少なすぎるということを考えると、当鷹巣町は、秋田市以上の文化の町といつていのではないかと思います。

ところが、この鷹巣町にも問題点がないわけではありません。合唱活動が一部の一般のサークルで見られるだけで、学校教育の場での合唱活動が停滞しているのではないかということです。学校教育に関することを、ここに取り上げることはふさわしくないことかもしれません、ただ大

きな声を出させるだけの合唱指導のあり方が知らず知らず、合唱嫌いを作り出しているのではないでしょうか。私を含めて、大いに反省しなくてはならないと思います。しかし、先日、大変うれしいことがありました。第一回鷹巣町民合唱祭に参加してくれた、綴子小学校と鷹巣中学校の合唱を見ていた時、心からコーラスを楽しんでいる子供達の姿を見出し、また実際にその発声に触れ、心が洗われる思いでした。

音楽を専門とする者の責任として、歌のある町づくりの第一歩となる町民合唱祭の充実と発展を、心がけたいと思います。文化会館を意味のあるものにするためにも。

町の音楽活動を思う

みんなの店場



ニコウキスゲ (ユリ科)

この仲間は、若芽や花を食べられる。

(南小学校 畠山 益雄先生)

泳ぐ 八月十四日は「国民皆泳の日」です。中年以上の方にとってはどうかで聞いたようなことは「そうです。戦争中は盛んにこの標語がいわれ、水泳が奨励されたものでした。今

きな声を出させるだけの合唱指導のあり方が知らず知らず、合唱嫌いを作り出しているのではない反省なくてはならないと思います。しかし、先日、大変うれしいことがありました。第一回鷹巣町民合唱祭に参加してくれた、綴子小学校と鷹巣中学校の合唱を見ていた時、心からコーラスを楽しんでいる子供達の姿を見出し、また実際にその発声に触れ、心が洗われる思いでした。

筆を手にもつたしゆん間手がぶるぶるぶるえる
「花」という字の草かんむりの下
にんべんがにゅつとなつてへん
もう一枚書いた
でもやつぱりへん
草かんむりの下
にんべんがにゅつとなつてへん
一枚一枚ていねいにという気持ち
それであせつてにゅつとなつてしまふ
前の雪子さんを見るたびに
ていねいに書こうと思つてまねをする

習

字

鷹巣小学校五年 松橋 崇

たかのす文艺

広報のじあい

は全く平和的な観点から泳ぐこと

この「国民皆泳の日」は日本水泳連盟の提唱で昭和十三年ごろから始められたもので、八月十四日という日に特に意味はないようですが、もともと日本には古くから武芸の一つとして水泳が研究され水泳が奨励されたものでした。今

の流派があつたといわれております。明治三十一年八月十三日に水府流の人たちと横浜の外人チームが対抗競技を行ない日本チームが勝ったことが伝えられております。

「国民皆泳の日」を機会に水泳人口の底辺を拓げ、優秀な選手がぞくぞく輩出してもらいたいものです。

